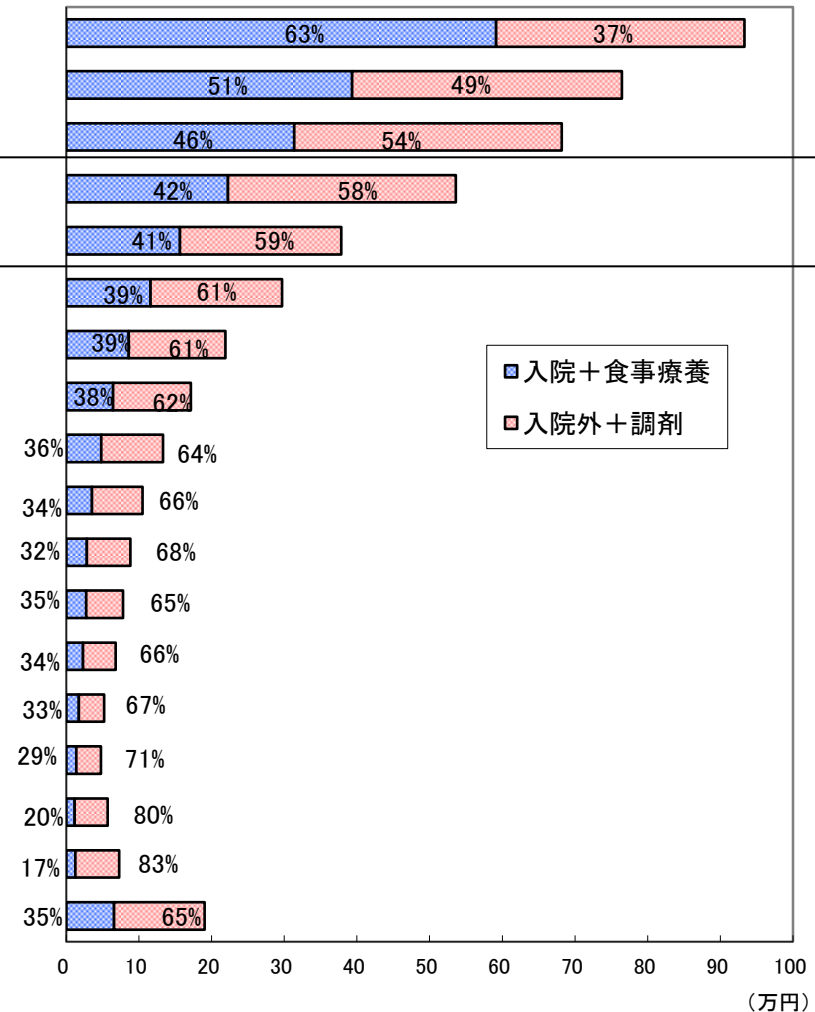
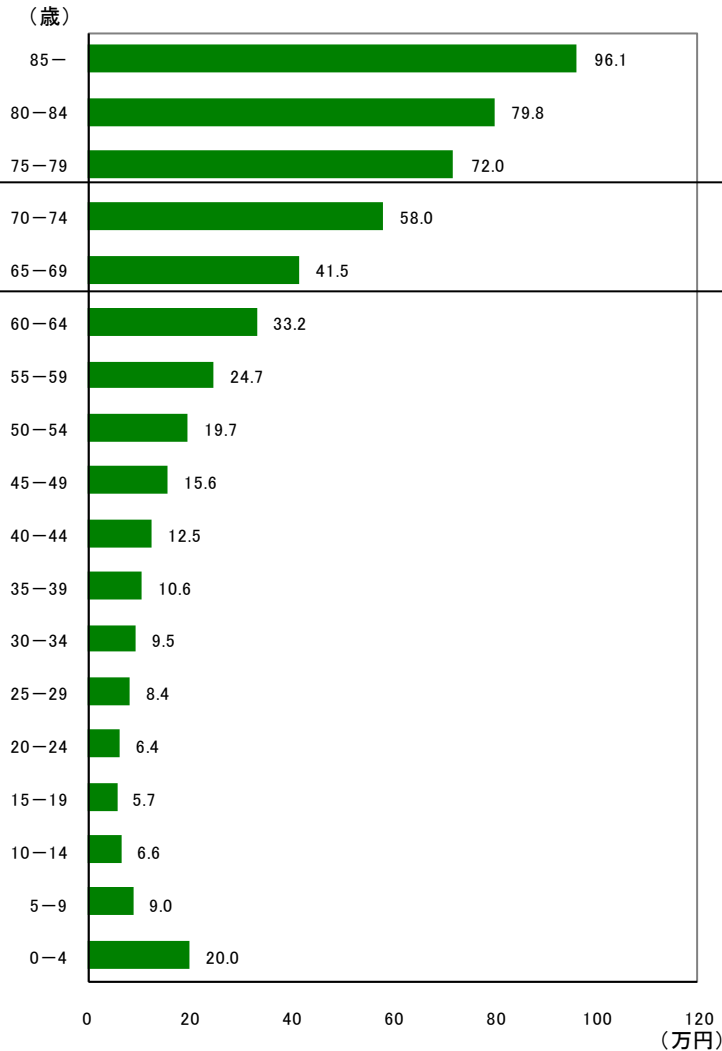


年齢階級別一人当たり医療費(平成18年度)(医療保険制度分)

1人当たり医科診療費を見ると、前期高齢期までは入院より入院外(外来)の比率が高いが、後期高齢期に入るとその比率が逆転する。

(医療費計)

(医科診療費)



※ 「医療給付受給者状況調査報告」(社会保険庁)、「国民健康保険医療給付実態調査報告」(厚生労働省保険局)等より作成

年齢階級別 三要素(入院、平成18年度)

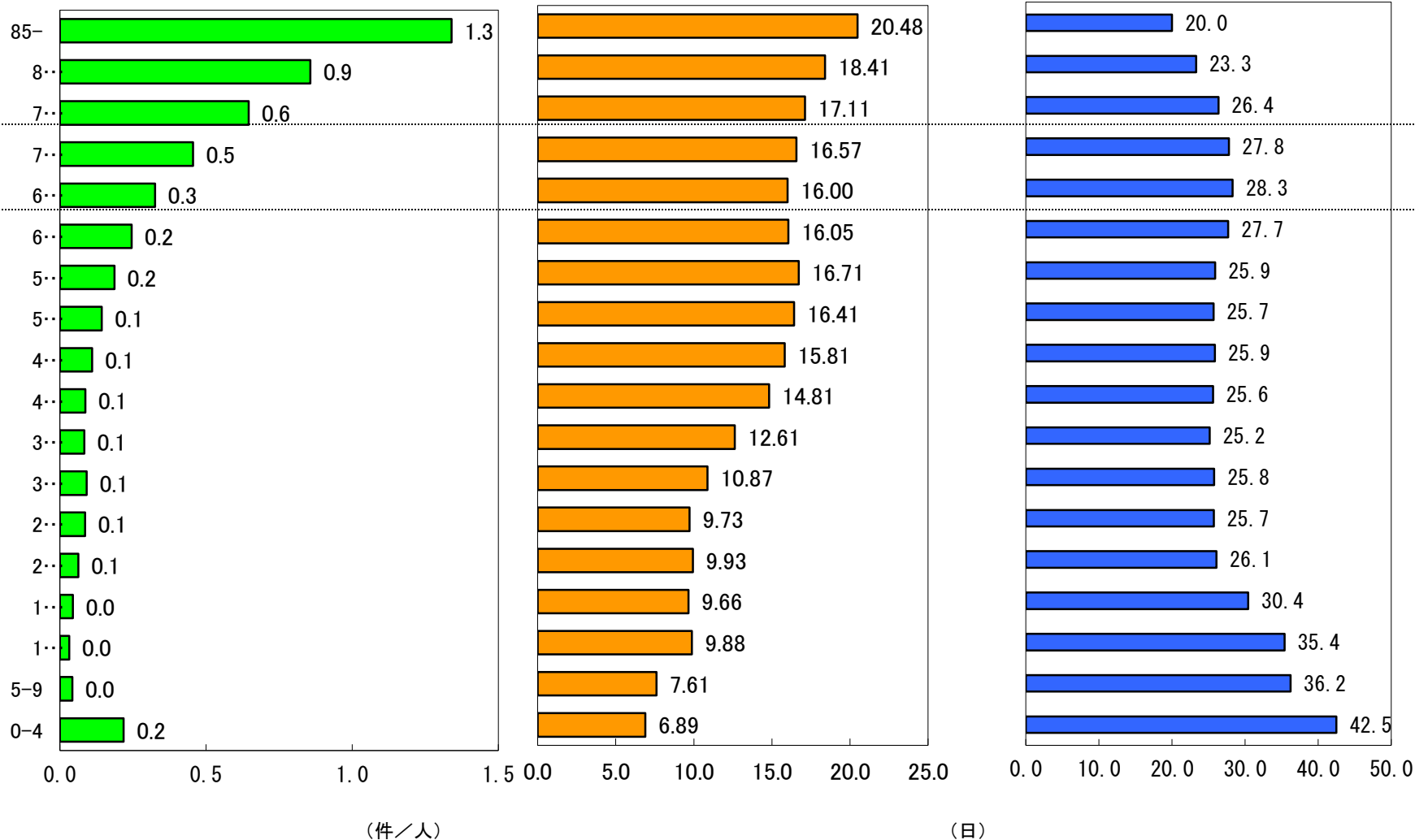
入院医療費について、三要素（受診率、1件当たり日数、1日当たり医療費）に分解して見ると、後期高齢期に入ると受診率が急増するとともに、1件当たり日数が世代間で最も高くなる一方、1日当たり医療費は低くなる。

(歳)

受診率

1件当たり日数

1日当たり医療費



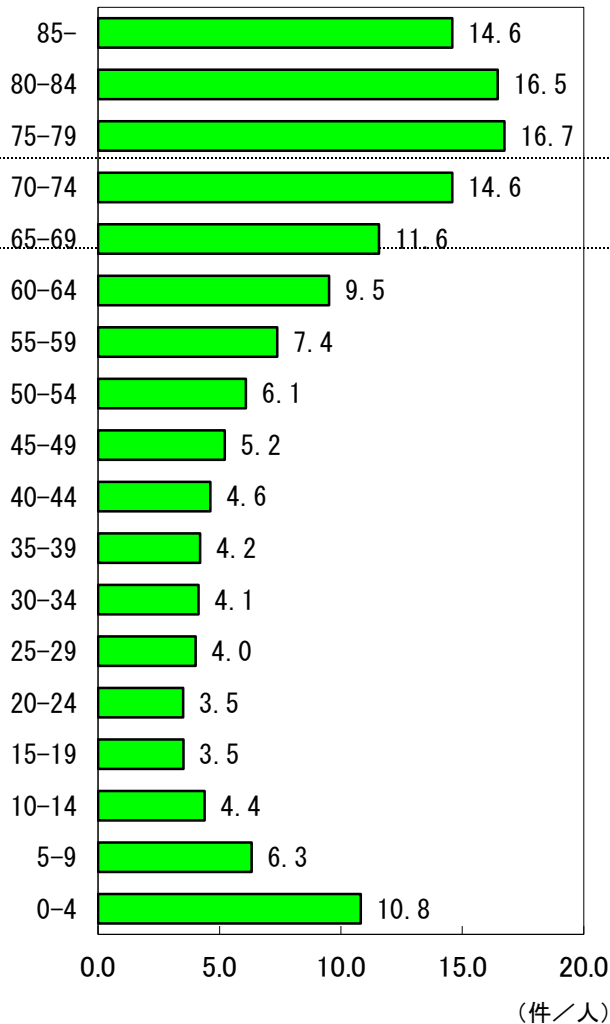
※ 「医療給付受給者状況調査報告」(社会保険庁)、「国民健康保険医療給付実態調査報告」(厚生労働省保険局)等より作成

年齢階級別 三要素(入院外、平成18年度)

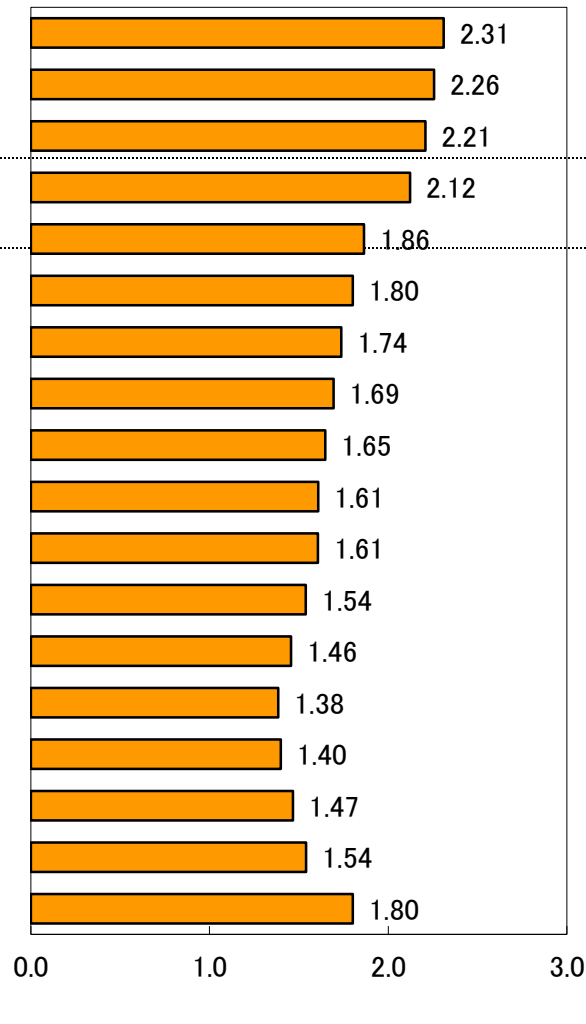
入院外医療費について、三要素（受診率、1件当たり日数、1日当たり医療費）に分解して見ると、年齢が上がるごとに増加していた受診率が、後期高齢者の中では年齢とともに低下する。

(歳)

受診率



1件当たり日数



1日当たり医療費

